

令和3年9月2日(木) 気仙地区 Allergy Seminar オンライン講演の抄録

日常診療におけるスギ花粉症患者に対する外来治療の実際

鈴木耳鼻咽喉科アレルギー科医院 鈴木直弘

スギ花粉症患者に対する初期治療で重要な点は、患者の個別管理と早めの受診に限る。スギ花粉の最大飛散後に医療期間を受診しても症状を抑える事は困難である。

患者の重症度、その年のスギ花粉飛散数、受診時期、社会的背景などを考慮し最適な治療を行う事が重要になってくる。

重症例にはシダキュアによる舌下免疫療法を勧める。最重症例には治療スケジュールが多少複雑であるがゾレアによる皮下注射も考慮する。